

atama+ オンライン塾



2020年度  
日本e-Learning大賞受賞

**駿台** 連携

オンライン模試共同開発  
累計**38**万人以上が受験

2024年度  
難関大学  
合格率 **80**%

定義につきましては、5ページ下部の「難関大  
合格の詳細について」をご覧ください。

塾のご紹介資料

2025.2 月版

マンツーマンAI×ダブル学習サポートで、  
自宅でも効率的に成績アップ

最短翌日から開始可能！

\*体験・相談会を翌日でご予約、ご参加いただき、  
相談会の当日にお申し込みいただいた場合です。

**2週間無料体験受付中！**

塾に求めることは何ですか？

## 4つの特徴

## 塾の仕組みについて

自宅なのに、効率よく学習。

## ① マンツーマン AI

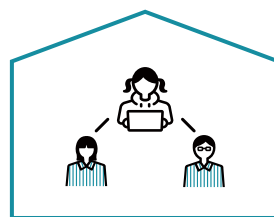


atama+ オンライン塾では、AI教材「atama+」を使って学習します。AIで、苦手は手厚く丁寧に、得意は必要なことだけ。自分の生活リズムの中で効率的に勉強できます。弱点を分析しながら、AIが常に最適な問題を選ぶので、同じ勉強量でも理解度・効果が違います。

[詳しくは 4P へ](#)

データに基づき、自分のペースで。

## ② ダブル学習サポート



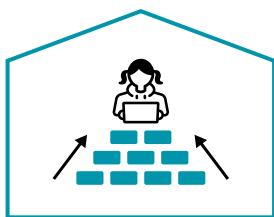
オンラインは自宅中心。ひとりで勉強が続けられるか心配になる人も。atama+ オンライン塾では、2つの方法で生徒の学習をサポートしています。一人ひとりに寄り添う「担任サポート」。勉強習慣の定着に特化した「スタディルーム」。ダブルで生徒の学習を支えます。

[詳しくは 5P へ](#)

## 学習のアプローチについて

成績アップの最効率ルート。

## ③ 基礎学力超重視



入試で出題される応用・難問は、基礎の組み合わせで出ています。一見遠回りに見える基礎固めですが、実は成績アップへの最も効率がよいアプローチ。atama+ オンライン塾では、基礎を重視し応用でくじけない学力を養います。

[詳しくは 6P へ](#)

忙しい! 時間のない中高生向け。

## ④ パーソナル学習計画



中高生は忙しい。部活や趣味などやりたい事が優先で、勉強が後回しになりがち。atama+ オンライン塾では、一人ひとりに合わせて短時間・不定期なサイクルでも着実に勉強できる計画を立てます。計画は定期的に見直し、受験や定期テストに向けて成績アップを目指します。

[詳しくは 6P へ](#)

# 1 マンツーマンAI

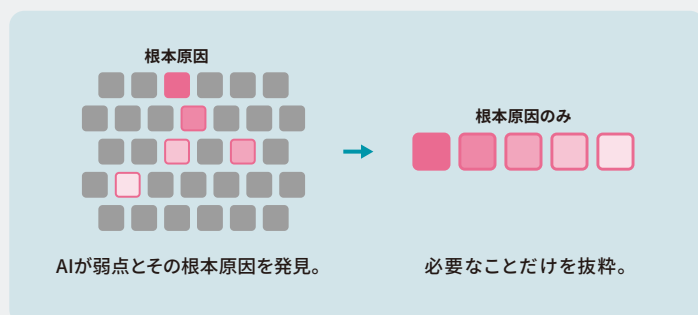
atama+

AI教材「atama+」は、全国の4,000以上の塾教室で採用されている学習システムです。  
AI分析で、あなただけのオーダーメイド学習を実現。最効率ルートで志望校合格を目指します。

マンツーマンAIが弱点発見。

## 自分専用カリキュラム

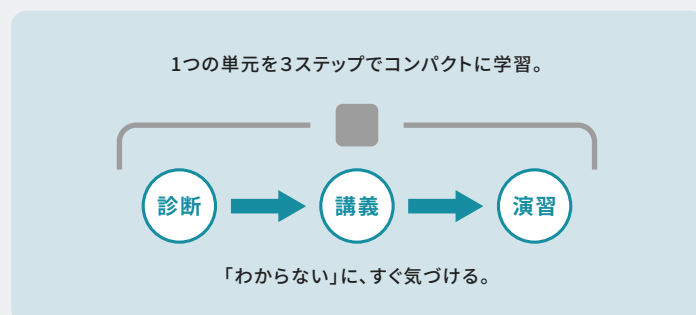
「atama+」では、あなた専用のカリキュラムを作成します。AI診断によって間違いの根本原因を探し出し、伸びしろの大きい学習を厳選。理解できている内容を省いているので、無駄なく学習できます。



「診断→講義→演習」を繰り返す。

## コンパクト定着

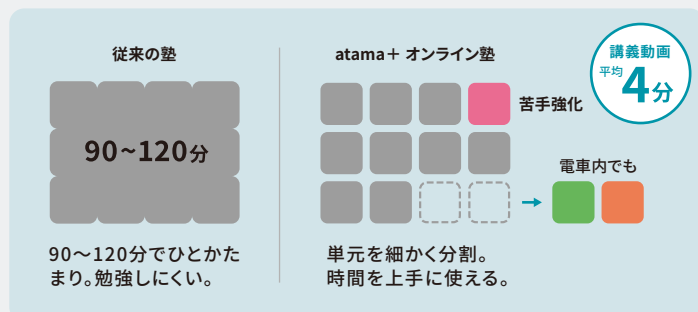
勉強には集中力が必要。ただ、集中力アップは難しい。「atama+」では、単元毎に「診断→講義→演習」の小さなサイクルを繰り返して学びます。小さな範囲、短い時間で確実に学び、集中力切れによる無駄な時間を減らします。



ポイントを絞って、素早く理解。

## ミニ単元制

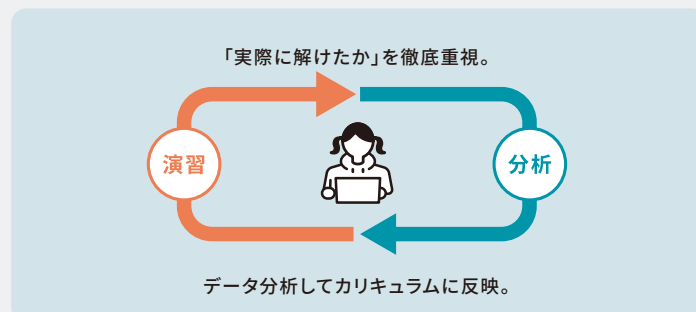
通常の塾では60分程度の授業を受けるところ、「atama+」では単元を細かく分割し、講義動画は平均4分とコンパクト。短時間で集中してサクサク進めます。ピンポイントで強化したり、通学電車で効率よく学ぶこともできます。



「自分で解く力」を確実に。

## アウトプット学習

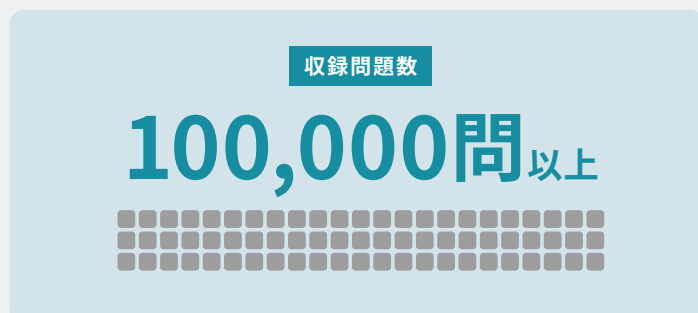
授業を聴いただけで「わかった気」になる。それが勉強の落とし穴。「atama+」では、問題を解くことを重視しています。3つの難易度から自分のレベルに合わせて勉強可能。自分で解く力が無理なく身につきます。



10万問以上収録。全問解説付き。

## 充実の問題データベース

「atama+」は、10万問を超える問題を収録。全ての問題に丁寧な解説が付いているので、間違えたの原因をすぐ見つけることができます。問題や講義動画は、解答傾向や正誤比率などを分析し、より伸びやすいように随時改善。



もっと詳しく知りたい方はこちら



① 教材のしくみ



② 基本画面



③ 学習の流れ 基本編

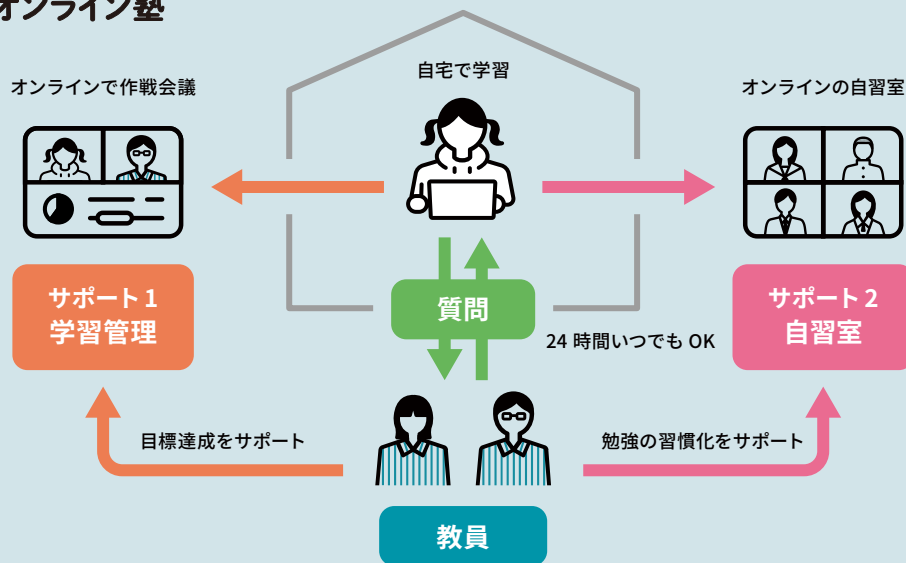
atama+ の解説記事も  
たくさんご用意しています。  
是非ご覧ください。

解説記事を見る



## ② ダブル学習サポート

### atama+ オンライン塾



#### サポート1：学習管理

### 担任サポート

#### 生徒と一緒に戦略を練る「作戦会議」

学習の計画、進捗チェック、勉強のアドバイスや相談などサポート・コーチングを行います。学習データを共有し、一緒に次の計画を立てるのでプロアクティブな姿勢も養えます。



#### 受験から逆算で立てるスケジュール

志望校レベルに合わせて、いつまでに、何を、どのくらい勉強すると良いかが、明確にして、あなたの学力、予定を踏まえて計画をたてるので「受験に間に合わない」が無くなります。

#### サポート2：自習室

### スタディルーム

#### 勉強習慣を身につけるオンライン自習室

平日は夕方から毎日開放。お好きな時間に入室できます。「自宅でひとりだと続かない」そんな心配不要。切磋琢磨しながら勉強習慣を身につけていく適度に刺激がある環境です。



#### 「振り返り」で勉強した内容を定着。質問もOK！

スタディトレーナーが常駐し、個別に「振り返り会」を行います。勉強した内容を一緒に見返して定着を促します。担任スタディトレーナーにも連携されるのでサポートもバッチリ。

#### 教員

### スタディトレーナー

#### 難関大学の大学生・卒業生、受験アドバイザーが多数

全国の難関大学の卒業生や大学生、教育のプロが多数在籍。学習管理やコーチングなど様々な角度から生徒の目標達成・志望校合格をサポートします。



#### 「atama+」を最も上手く使いこなすプロ集団

atama+の仕組みと活用方法を理解し、最大の力を引き出すノウハウを持っています。生徒の学習データを分析し、質と量のバランスを見極め効果的な勉強方法を提案します。

#### 質問

### 質問方法

#### スタディルームで質問。すぐに解決！

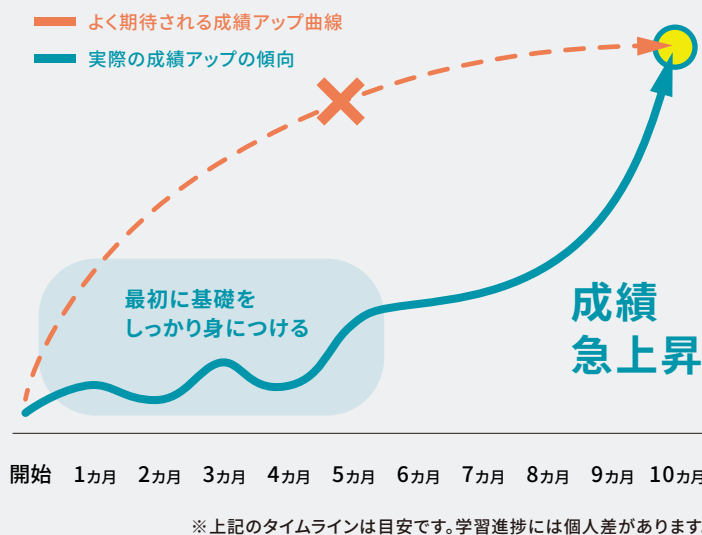
スタディルームでの「振り返り会」では、「atama+」でわからなかった箇所を質問できるのでオンライン塾特有のタイムラグもなく、その場で解決できます。

#### 「atama+」からも質問可能

「atama+」の中にも質問窓口があります。質問は1日2問までと制限はあるものの、全ての問題に丁寧な解説が付いているので合わせて活用するとサクサクと勉強が進みます。



### ③ 基礎学力超重視



#### 難問は、基礎の組み合わせで出来ている

難問に苦戦した経験は誰にもあるはず。応用問題や難問は、基礎問題の組み合わせで出来ています。基礎ができている場合は、なぜ間違えたのかに気付き、すぐに理解することができます。対して、基礎が抜け漏れている場合は、間違えた原因に辿り着くことができず、疲弊し、勉強が停滞してしまいます。そのため、基礎固めは、成績アップの重要なマイルストーンと言えます。

#### 成績アップには、基礎固めが最も効率的

基礎固めが済んでいてすぐに成績が上がるケースもありますが、習ったことを忘れてしまったり、間違えたまま覚えしまったりなど抜け漏れがあるケースが大半。atama+オンライン塾では、高い到達点を念頭において、初期は基礎学力の向上を徹底サポート。後半一気に伸びる地力を養います。

### ④ パーソナル学習計画

#### 目標に合わせたタイムラインで、学習進捗をしっかりと管理

atama+オンライン塾では、志望校の難易度や部活や定期テストなど生活サイクルに合わせて学習計画を作成します。高校・大学とも入試方法の多様化が進み、一般、総合、推薦、指定校推薦など様々。試験日に合わせて学力を高めていくアプローチもあれば、内申点を重視して定期テストで高得点を狙うアプローチもあります。

もちろん、部活など学生生活でしか味わえない体験を犠牲にしては意味がありません。一人ひとりの目標と生活を踏まえて、着実に目標達成に近づける計画を立て、進み具合に合わせて学習強度を管理していきます。

| 月                                       | 火                                  | 水                       | 木            | 金                                       | 土                   | 日                   |
|-----------------------------------------|------------------------------------|-------------------------|--------------|-----------------------------------------|---------------------|---------------------|
| 11/11<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加 | 11/12<br>◎追加                       | 11/13<br>部活<br>◎追加      | 11/14<br>◎追加 | 今日<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加    | 11/16<br>ダンス<br>◎追加 | 11/17<br>ダンス<br>◎追加 |
| 11/18<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加 | 11/19<br>部活<br>◎追加                 | 11/20<br>部活<br>◎追加      | 11/21<br>◎追加 | 11/22<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加 | 11/23<br>◎追加        | 11/24<br>◎追加        |
| 11/25<br>◎追加                            | 11/26<br>◎追加                       | 11/27<br>◎追加            | 11/28<br>◎追加 | 11/29<br>◎追加                            | 11/30<br>◎追加        | 12/1<br>◎追加         |
| 12/2<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加  | 12/3<br>作業時間<br>18:00~19:00<br>◎追加 | 12/4<br>2学期期末テスト<br>◎追加 | 12/5<br>◎追加  | 12/6<br>スタディールーム<br>20:00~21:30<br>◎追加  | 12/7<br>◎追加         | 12/8<br>◎追加         |

「atama+」学習管理ツールの画面例

#### 大学受験の志望校別タイムライン例

|                                                | 高1<br>4~3月 | 高2<br>4~6月 | 高2<br>7~9月 | 高2<br>10~12月 | 高2<br>1~3月 | 高3<br>4~6月 | 高3<br>7~9月 | 高3<br>10~12月 | 高3<br>1~3月 |
|------------------------------------------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|--------------|------------|
| <b>最難関国立</b><br>東大・京大・旧帝大など                    | 基礎演習       |            | 実践演習       |              |            | 特別演習       |            |              |            |
| <b>最難関私立</b><br>早稲田大・慶應大など                     | 基礎演習       |            |            | 実践演習         |            |            | 特別演習       |              |            |
| <b>難関国立・私立</b><br>金沢・岡山・広島・千葉<br>GMARCH・関関同立など | 基礎演習       |            |            |              | 実践演習       |            |            | 特別演習         |            |

※上記のタイムラインは目安です。文理や学部、科目によって異なります。

2024年度 合格実績

難関大学  
合格率

80%

#### 国公立

東京大学・東北大学・群馬大学・  
岐阜大学・名古屋工業大学・  
滋賀大学・大阪公立大学・  
九州工業大学・鹿児島大学 など

#### 私立

早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学・  
国際基督教大学・東京理科大学・  
明治大学・立教大学・青山学院大学・  
中央大学・関西学院大学 など

定義の詳細について ※atama+ オンライン塾に、受験直前の6か月のうち、継続的に3か月以上在籍したことのある生徒のみを対象にしています。駿台atama+ オンライン模試のみを受験した生徒は、一切含んでおりません。※「難関大学合格率」とは、今年度の難関大学受験者のうち、合格した人数の割合です。複数大学に合格した場合も、1名で算出しています。※次の国公立および私立大学を「難関大学」と定義しています。【国公立】東京大学、京都大学、東北大学、九州大学、北海道大学、大阪大学、名古屋大学、一橋大学、東京工業大学、筑波大学、東京藝術大学、東京外国語大学、横浜国立大学、千葉大学、金沢大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、国際教養大学、名古屋市立大学、大阪公立大学【私立】早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、国際基督教大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学

# 合格者インタビュー



## 「何から始めたらいいのか」がなくなり、苦手科目の成績アップ！

大阪公立大学 商学部 合格

Tさん

|         |           |
|---------|-----------|
| 出身地     | 兵庫県       |
| 部活・習い事  | 吹奏楽部      |
| 受講科目    | 古典・数学     |
| 部活の引退時期 | 高校2年生の10月 |

### 将来の夢を考えるためにも、 まずは身近なことを学べる商学部を選択

#### 進学する大学や学部を選んだ理由を教えてください。

少し言いつらいのですが、実は将来の夢はまだ決まっていななんです。学校でも進路を考えるように言われたのですが、なかなか自分の将来を想像することができなくて…。だから、まずは想像のしやすい身近なものについて勉強しながら、将来を考えていきたいと考え、「商品」に関わることが学べる商学部に進学しようと思っていました。

あとは、やっぱり家族と近い場所で生活する方が安心できるので、商学部のある大学の中でも、自宅から近い関西の国立大学を目指していました。その中で、無事、大阪公立大学に合格することができ、進学を決めました。

### なかなか自分で手が付けられない、 苦手な数学を対策するために入塾

#### いつから受験勉強をはじめましたか？

高校2年生の10月に吹奏楽部を引退して、そこから受験勉強をはじめました。受験勉強を始めたと言っても大げさなものでなくて、もともと部活をしていた時間を、そのまま学校の教室に残って勉強にあてることから始まんです。

勉強できるが増えた分、自分で計画を立てながら進めてはいたのですが、どうしても教科の偏りが出てしまい、振り返ってみると得意科目ばかりやっていた気がします。特に苦手な数学は点数が取れず苦手意識はあったものの、どの範囲を学習し直せばいいのかわからず、結局後回しにしてしまい、なかなか手がつけられなくて…。学習計画も、今日はこれをやる！と1日の目標を立てて、アプリに記録しながらやるようにはしていたのですが、達成できない日もよくありました。

#### atama+ オンライン塾に通おうと思ったきっかけについて教えてください。

いい加減数学をどうにかしないと、と思っていたところ、ちょうど母の友達がatama+ オンライン塾を紹介してくれたんです。atama+ オンライン塾では、過去に習った範囲の弱点を発見して学習できる、一人ひとりの理解度に応じて問題が出てくるという説明を受けました。学校の授業の予習復習はきちんとやっていたものの、授業の範囲以外では、どの範囲から始めていいかわからず悩んでいた私にぴったりだと思いました。まずは体験をやってみて、このまま続けていけそうだったのでそのまま入塾しました。

### できていない範囲＝やるべき範囲が明確になって、 徐々に苦手を克服

#### 入塾後は勉強に変化はありましたか？

どこの単元ができていないのか分かっていなかった数学でしたが、自分ができていない範囲が分かって、その範囲をきちんと勉強することができました。参考書で勉強する場合は、一番最初からやって、自分がどこまでやったか忘れてしまったら、時間が経つとまた一番最初からやりたくてしまっていたんです。でも、atama+だと、自分にあった問題が自動でどんどん出てくるので、どこからやればいいのか迷うこともなく、目の前の問題を解くことに集中できました。講義動画もついていて、忘れていた単元は動画を見て解き方を確認、そこから実際に問題を解くという流れだったので、動画の内容と同じように解いてこうやって解くんだ！と理解することができました。また、合格した単元は、色がついていくので、自分がこれだけ勉強したんだ、というところも目に見えてわかり、やる気が出たんです。基礎を固めてからは、実践や応用問題に取り組むことができ、結果として、数学の成績が一番伸びたので嬉しかったです。

#### 自宅で勉強するモチベーションをどうやって保っていたか教えてください。

家でやるので、ときにはなかなか集中できない日もありました。でも、youtubeなどで人が勉強している動画をみて、自分も頑張ろうと思ってやっていました。また、スタディトレーナーと「次の作戦会議までにこの単元を合格する！」と約束していたので、それがいい緊張感となり、自分を奮立たせてやっていました。

### 受験選択も一緒に。 スタディトレーナーと二人三脚で乗り越えた受験期

#### 他に、atama+ オンライン塾で印象深いことはありましたか？

先程、講義動画の話をしましたが、atama+の講義動画や問題解説はわかりやすく丁寧なことに加えて、わかっているところはどんどん飛ばしながら自分のペースで効率良く進めることができました。また、スタディトレーナーと一週間に一回話せることが気分転換にもなりまして、一緒に計画を立ててくれるので、一人で計画を立てていたときより目標をきちんと達成できるようになったんです。進路の相談にも乗ってくれました。

#### スタディトレーナーとの関わりについてもう少し詳しく教えてください。

毎週の作戦会議では、一週間でやったことを話す以外にも、商学部の学部についてもお話したり、併願する大学はどこにしたらいいかなど話したりしました。作戦会議後のLINEのやりとりも、毎回自分がどのくらい勉強したかや、スタディトレーナーからの一言がもらえたので、モチベーションを維持することにつながったと思います。そして、最後に進路を選択するの、共通テストの結果を見ながらスタディトレーナーと相談して決めたのですが、とても親身になって色々調べて教えてくれたので、納得して選ぶことができました。

#### 改めて受験勉強を振り返った感想や後輩へのアドバイスがあれば教えてください。

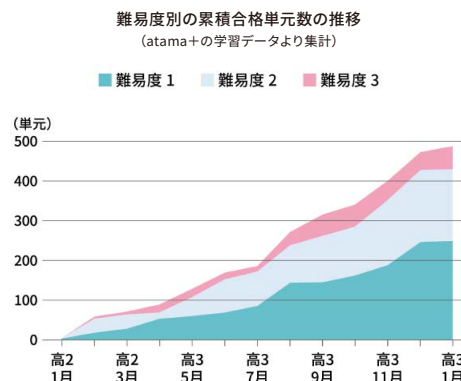
学校のテストや模試の振り返りはきちんとやるのが大事です。受験期だけではなく、1・2年生の頃からやって、なるべくめげもれがない状態で受験勉強にのめるようになるのが理想。また、体調管理は大事で、実際私も当日の体調は万全ではありませんでした。特に受験期は体調を崩しやすいため、しっかり気を配ることが大事です。

#### データで振り返る受験勉強

※塾生へ提供していないデータも含まれます。  
予めご了承ください。

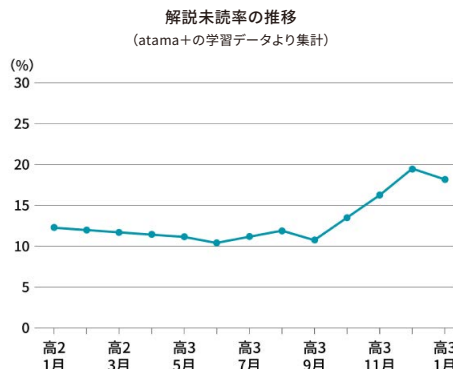
### 夏に基礎を固めることで、 その後、苦手科目でも応用も解けるように

下のグラフは、atama+で合格した単元を時系列で積み上げたグラフで、累計の学習量と学力の伸びが分かります。8月までは難易度1をメインに学習し基礎を固め、徐々に標準、応用問題を含む難易度2や3を学習していく割合が増えてきています。たとえば苦手な科目だとしても、まずは基礎を固め、土台を固めたうえで応用問題へとステップアップしていくことで、幅広い問題が安定して解けるようになっていきます。



### 分かる問題は時間をかけず、効率良く学習

下の図は、解説の未読率を表したグラフです。インタビューの中でも、「分かっているところは飛ばしながら自分のペースで進められた」とコメントがありましたが、9月以前は12%程度だった未読率が、基礎固めが終わった9月以降は徐々に上がっていき、12月には18%まで上がっています。基本的に解説をよく読む学習姿勢が身についていたのですが、分かる問題に時間をかけず、どんどん先に進んでいったことがわかります。



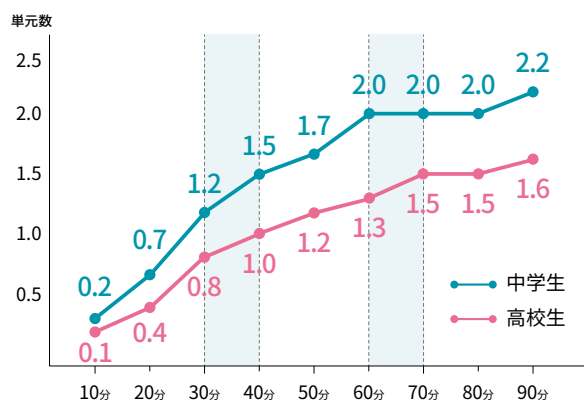
アタマプラスでは、5億問以上の解答データをもとに、効率のよい学習方法を独自に研究しています。  
その一部をご紹介します！

## ① 1日の学習時間

学習内容を理解・定着させるためには、「1日30-40分」の学習が最も効率が良いということが分かりました。たまに長時間勉強するより、短い時間でもコツコツ勉強したほうが伸びそうです。

中学生のグラフを見ると、1日30～40分学習した日で1.5単元習得しているものの、60～70分学習した日は2.0単元となっています。学習時間が約2倍になっても学習成果は約1.5倍程度と、時間あたりの学習効率が低下していることが分かります。

<1日の学習時間と学習の成果>

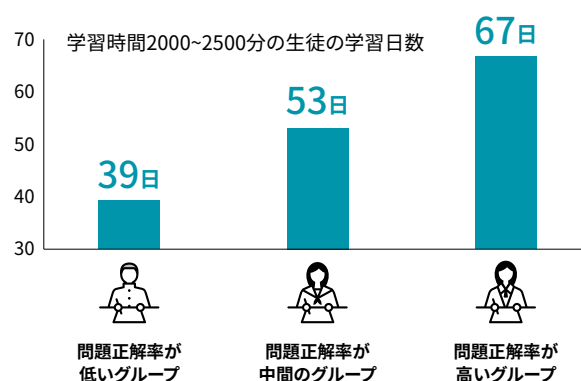


出典：atama+EdTech研究所 学習データレポート第12回

## ② 学習頻度

問題正解率が高い人(※時間あたり)は、そうではない人に比べて、頻度高く学習していることが判明。同じ総学習時間であれば、1日にまとめて学習するのではなく、複数日にわたってコツコツ学習していく方が良さそうです。グラフを見ると、2,000～2,500分の総学習時間に到達するまでに、問題正解率が高いグループは67日。最も問題正解率の低いグループの39日と比較すると約1.7倍の日数がかかっていますが、学習内容をしっかり理解しているため、結果として学力アップが早いと言えます。

<同じ学習時間の生徒の学習日数の比較>



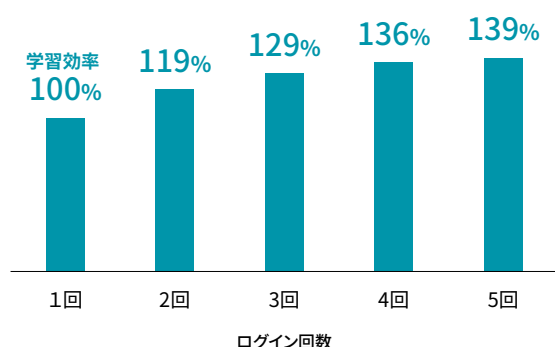
出典：atama+EdTech研究所 学習データレポート第11回

## ③ 休憩回数

休憩なく勉強し続けるより、こまめに休憩時間を取った方が学習効率(＝時間あたりの問題正解率)が良くなることが分かりました。集中とリフレッシュを上手に使い分けましょう。調査では、「1日あたりのログイン回数」を休憩時間とみなし、計測を行いました。

グラフを見ると、2回以上ログインしている人(＝1回以上休憩を挟んでいる人)のほうが、学習効率がよいことが分かります。

<1日のログイン回数別 学習効率>  
※ログイン1回を100%＜基準＞とする



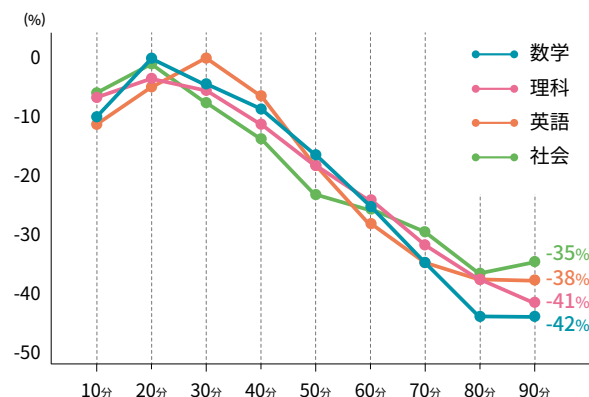
出典：atama+EdTech研究所 学習データレポート第16回

## ④ 教科別の効率

学習効率の下げ幅が教科によって異なることが判明。数学が最も低下し、社会が低下しにくいことが分かりました。

グラフを見ると、いずれの教科も学習時間が長くなるにつれて学習効率が低下しています。教科別では、80-90分学習した場合、数学→理科→英語→社会の順番で学習効率の低下幅が大きく、理系科目ほど長時間学習した際の学習効率が低下する傾向がみられました。

<教科別の学習効果の低下率>



出典：atama+EdTech研究所 学習データレポート第13回

# 月額22,000円から学び放題。

どれだけ勉強しても月額22,000円からの「教科ごと定額制」。料金には、atama+を使った学習、スタディトレーナーによるコーチングが含まれます。やる気を引き出し、成績が上がるまでしっかりサポートするための定額制です。

## サービス

### AI教材「atama+」でのオンライン学習

1. ご契約プランで選択した教科の学習
2. 「atama+」内の質問ツール（1日2問まで）

\*インターネットに接続するための通信料等は  
お客様のご負担となります

### スタディトレーナーによるサポート

1. 学習計画の作成と進捗レビュー
2. 学習継続へのコーチング
3. スタディルームでの学習サポート
4. 各種質問対応

### 保護者様への学習状況のレポートニング

生徒の学習に関する定期的な報告

## 対応教科

|     |                |
|-----|----------------|
| 中学生 | 数学 英語 国語 理科 社会 |
|-----|----------------|

|     |                               |
|-----|-------------------------------|
| 高校生 | 数学 英語 古典 物理 生物<br>化学 地理 歴史 情報 |
|-----|-------------------------------|

## プラン

※価格はすべて税込み価格です。

|     | 1教科プラン    | 2教科プラン    | 3教科プラン    | 4教科プラン    | 5教科プラン    |   | 入塾金     |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|---------|
| 中学生 | ¥22,000/月 | ¥24,200/月 | ¥27,500/月 | ¥30,800/月 | ¥34,100/月 | + | ¥22,000 |
| 高校生 | ¥24,200/月 | ¥26,400/月 | ¥29,700/月 | ¥33,000/月 | ¥36,300/月 |   |         |

## 2週間無料体験の流れ

### ① オンライン面談への参加 （約30分）

お困りごとのお伺い、受講教科や、難易度、  
学習範囲のアドバイス。  
ご参加後、いつでもすぐに学習開始可能！



### ② AI教材atama+の学習

お手持ちのPC/タブレット/スマホから学習。  
中学生は5教科、高校生は7教科まで無制限で学習可能。  
ご自身で難易度、学習範囲も自由に変更できます。  
まずは苦手な1〜2単元の克服を目指そう！

### ③ 作戦会議への参加

担任のスタディトレーナーが、学習データを見ながら、  
勉強の進め方や、テストや模試に向けた計画についてアドバイス。  
スタディルームの活用法についても説明します。

### ④ スタディルームへの参加

好きな時間に参加して、学習の振り返りや、  
分からなかった問題の質問が可能。どんどん活用しよう！

## 運営会社

atama plus 株式会社

atama+



アタマプラスは、テクノロジーを活用して学びのあり方を進化させ、自分の人生を生きる人を増やすことをミッションに掲げる会社です。東京大学出身の同級生3人が起ち上げました。世界にひとつの自分専用カリキュラムを提供するAI教材「atama+」は、全国4,000以上の塾教室で広く採用されており、NHK・日本経済新聞などさまざまなメディアで注目を集めています。

atama+  
オンライン塾

× 駿台

atama+ オンライン塾は駿台と提携し、学習コンテンツ拡充や進路相談などのサポート体制を強化していきます。

atama+ オンライン塾について  
さらに知りたい方 ▶

<https://aponline.atama.plus/>

